

高知県事業承継・人材確保センタープロモーション等委託業務プロポーザル審査基準

審査の項目	審査の視点	配点
(1) 企画・運営内容		
① 事業承継・中核人材の確保に対する認識	・高知県における後継者不在による休廃業の状況を十分認識し、本業務に対する考え方が的確に理解できているか	10
② オープンセレモニー・シンポジウムに関する提案	・開催にあたって、有益となる独自の視点や提案が含まれ、機能的なレイアウトになっているか ・準備、リハーサル、後片付けを含めた当日の人員配置計画は十分なものであるか ・当日のタイムスケジュールは、スムーズで無駄のない進行であるか	15
③ 広報活動	・県内事業者に対し、センターの各事業や事業承継の重要性等について周知を図るため、効果的な内容になっているか ・ターゲットを見据え、ツールや媒体の選択は適切か ・広く県内事業者に周知するため効果的な広報計画になっているか ・ポスターやパンフレットにセンターの事業内容が明確にもりこまれているか	65 20
④ HP 作成等に関する提案	・県内事業者の役立つホームページするために効果的なデザイン、内容になっているか ・センターの職員が簡易な情報更新等を行えるようになっているか	20
(2) 業務実績	・類似の業務実績があり、円滑な業務の遂行が見込めるか。 ・要求水準を満たす能力はあるか	10
(3) 実施体制	・円滑に業務を遂行するための体制が確保されているか ・全てにおいて責任者の位置づけが明確であり、関係機関と連携して、主体的に作業が進められる人員・体制が確保されているか。 ・十分な知識と経験を有する管理責任者及び担当者を配置できるか。	10
(4) 実施計画書 (スケジュール)	・業務が適切な作業項目に要素分解され、開始・終了時期が明確にされた計画的なスケジュールとなっているか。	10
(5) 経費見積	・事業執行が可能な金額であるか ・効果的な事業執行が見込まれる経費配分であるか	5